



当社の行動規範





“私たち一人ひとは、誠実かつ正しい行動をとることで、BASFを評価され信頼される企業にするための重要な役割を担っています。”

社員の皆さまへ

持続可能な将来のために化学でいい関係をつくること、それが私たちBASFの強い決意であり責任です。私たちは、当社の技術、製品、アイデア、革新を通して、すべての人の生活の質を高めるとともに、将来の成功に最大限の貢献ができるよう取り組んでいます。

これを成し遂げることができるのは、ビジネスを安全に責任を持って管理し、お客様とパートナーから信頼を得た場合のみです。そしてそれは、正しい行動をとり、規模の大小にかかわらず日々正しい決断をする人々にかかっています。

行動規範は私たち全員が守るべき義務であり、企業価値を実践的なガイドラインとして説明するとともに、困難な状況においても責任ある決断をすることができるためのアドバイスが記されています。この行動規範をよく理解し、各自、適切に行動してください。

ガイダンスとして、詳しい情報や専門知識へのリンクに加え、多くの事例紹介、質問と回答がcompliance.basf.netのBASFイントラネット上でご覧いただけます。困難あるいは不明瞭な状況が発生した場合は、マネージャーまたは関連する問い合わせ先にアドバイスを求めてください。あなたの内なる声と直感に従いましょう。

私たち一人ひとは、誠実かつ正しい行動をとることで、BASFをお客様、パートナー、そして社会全体から評価され信頼される企業にするための重要な役割を担っています。行動規範に従うことで、日々の業務において私たちの価値観を確実に実践することができるのです。

ご協力のほどよろしくお願いいたします

Martin Brudermüller

Chairman of the Board of Executive Directors of BASF SE



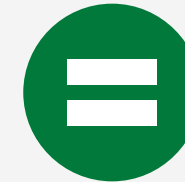
当社は意識を高く持ちます

当社の行動規範	4
当社の意思決定の方法	8
当社では常に声を上げます	12
当社は誠実さによって主導されます	14



当社は信頼を勝ち取ります

腐敗防止	18
貿易管理	20
反マネーロンダリング	22



当社はフェアに行動します

反トラスト法（日本語訳注：独占禁止法）	26
贈答品と接待	30
利益相反	32



当社は敬意をもって行動します

人権、労働と社会的な基準	36
環境保護、健康と安全	38



当社は保護します

会社の機密情報	42
個人データ	46
デジタル化の責任	48
会社の資産	50
正確な帳簿と記録	52



連絡先とさらなる詳細情報

54

当社の行動規範

急速に変化する、競争の激しい世界において、真に重要なことに集中することは、BASFにとって不可欠です。当社の価値 – **創造性、オープン、責任、そして起業家精神** – がそれを支援します。これらの価値は、BASFの在り方を私たちに想起させ、当社が事業を行う上での基準となります。

当社では、法令遵守と企業倫理の高い基準を掲げ、それを守るべく厳格に取り組んでいます。当社の行動規範は、BASFの従業員である私たちが法律と社内規程を遵守するために取るべき行動の範囲について、定義しています。そうすることにより、**当社の行動規範はBASFと私たち一人一人を保護するのです。**

当社の行動規範は、会社全体と私たちの行動のすべてにおいて、当社の価値とコミットメントを実践するための指針となるものです。私たちが責任ある行動と倫理的な意思決定が非常に重要な分野および状況に対応する上で助けとなります。行動規範とすべての法律や規制を遵守して初めて、顧客、投資家、従業員、およびその他すべての利害関係者から尊敬され信頼されるような**世界をリードする化学会社になる**という目標を達成することができるのです。



We all create it.



行動規範が必要な理由

当社の行動規範は、正しい判断を下すのに役立ち、会社として私たちが何をすべきかを想起させます。これは、ビジネスパートナーおよび雇用主として、当社が事業を展開する市場およびコミュニティでの評判を支えてくれるものです。

グローバル企業である当社は、異なる文化や背景を持つ人々の集合体です。当社では、この多様性に大きな価値を置いています。当社の行動規範は、私たちが危機的な状況に敏感となるために必要な情報やサポートを提供することにより、皆が調和して一緒に働けるようにするという点において、重要な役割を果たします。また、**自分の直感を信じる**ために、そして私たちに必要なガイダンスやヘルプを得られる場所を知るために、重要な役割を果たします。

当社の行動規範が適用される人物について

当社の行動規範は、取締役会のメンバー、世界中のBASFグループのすべてのマネージャーおよび従業員に対して拘束力を持ちます。私たちは全員、そこに定められた期待とコミットメントを果たす義務があります。すべてのレベルのマネージャーは、**誠実さをもって主導**し（14ページを参照）、従業員に適切なガイダンスとサポートを提供する必要があります。

私たち全員が、行動規範で設定された基準、および関連するすべての現地法およびBASFガイドラインを理解し、遵守していることを確認する必要があります。必要なすべてのトレーニングセッションに参加し、情報を提供し、疑問がある場合は質問し、専門家のアドバイスを求めることにより、私たちはこの責任を果たすのです。

行動規範を読んでいない、コンプライアンストレーニングを完了していない、または関連する承認に署名していない場合でも、行動規範を遵守する義務から免責されません。

「行動規範は私たちに何を求めているのでしょうか？」

私たちが、以下の点を遵守し、行動規範に従って行動することです。

- 適用される法令や規則
- 社内のガイドラインや規程
- 倫理的なビジネス慣行

本行動規範を発令した人物について

BASF SEの取締役会が、この規範の承認と発令に責任を負います。

本行動規範を更新、修正する方法について

BASFの最高コンプライアンス責任者が、担当の専門家と協力して定期的にレビューし、必要な改訂について分析します。本行動規範の変更はいかなるものであれ、最高コンプライアンス責任者とBASF SEの取締役会のメンバーによる承認が必要です。

行動規範で取り扱っていない事態が発生した場合

当社の行動規範では、私たちが遭遇する可能性のあるさまざまな状況について、詳細に取り扱うことはできません。私たち一人一人が、BASFのポリシーと手順を確実に理解し、行動規範による直接的なガイダンスが無い場合であっても、業務のあらゆる側面において高い倫理基準を維持する責任があります。私たちは常に、誠実さと常識の両方を示すよう期待されています。疑いがある場合には、**私たちは常に声を上げる**（11ページ参照）、支援を求めます。

はっきりしない場合に判断する方法。

多くの場合、行動規範を実践することはさほど困難ではありません。問題は明白であり、正しい判断も明確です。しかし時には、はっきりしない場合もあります。

潜在的な問題があることを知っていたり、**何かがおかしい、と感じる場合もあります**。いかなる場合であれ、どうしたらいいのか、どう対応したらいいのかわからないと感じます。そのような状況においては**3つのステップのプロセス**によりガイダンスを得られます。





Störgefühl

[stø:ge'fy:l] ドイツ語、名詞



何かが間違っているという知覚によって引き起こされる、感情的に混乱しているという感覚。多くの場合、いくつかの些細な出来事や矛盾によって引き起こされ、潜在意識の反応を誘発する。

私たちの内なる声、 Störgefühlに耳を傾けます

何かをはっきりと粹にはめたり言葉にしたりすることができない場合であっても、何かがひどく正しくないときの気持ちを私たちは皆知っています。BASFにおいては、この気持ちを**Störgefühl (直感)**と呼んでいます。「何かがおかしい」という感情や不快な気持ちを表すドイツ語です。この内なる声が自身に問いかけるものを確認するために**以下のような質問を自問してください。**

- 私の良心は何を訴えているだろう？
- 今行っている選択を将来も後悔しないと思うか？
- 他の誰かがこの決定を下し、その影響を受けた場合、どのように感じるだろうか？
- 私が計画していることは、BASF内での模範的な行動と見なされるだろうか？
- 私の家族や友人が、私のこの選択について知るとしたら、何と云うだろうか？
- これが公開された場合、またはニュースに登場した場合、私はどう感じるだろうか？

私たちは立ち止まり時間 をとって反芻します

素早い判断を下すより**正しい判断を下す**ことのほうが、常により重要です。何が正しいことなのかははっきりしない場合、時間をとって落ち着いて合理的に考え**次のような質問を自問してください。**

- 私は判断を下すのに必要なすべての情報を持っているか？
- この判断を下すことによって発生する可能性のある事態、または行動しないことで発生する可能性のある事態は何か？
- この判断によって、会社や会社の評判にどのような影響が出るだろうか？
- この一連の行動は法に沿っているか？
- 私に選択の自由はあるか、または私は圧力を受けているか？

私たちは声を上げ次に べきことについてアドバイ スを受けます

私たちが自分の内なる声に耳を傾け、一時停止して反芻した場合でも、どうすべきか依然としてはっきりしない場合、それを自分だけのことに留めておいてはいけません。

それは次のような「本当のレッドフラッグ」の兆候がないかを確認するために行動するときです。

- 誰にもわからないだろう。
- いつもこの方法でやってきたのだから。
- 今は心配しないでおこう、後で何とかなる。
- いずれにしてもこれを確認したり気にする人はいない。
- まともにやっていたら時間がかかりすぎる。
- 皆やっていることだ。

私たちは声を上げ、懸念を表明し、不確実性に対処し、上司、コンプライアンスチーム、またはコンプライアンスホットラインから直面している決断事項についてアドバイスを受けます。

私たちは支援します



basf.com/compliance



スーパーバイザーと話すか、コンプライアンス担当職員に懸念を表明してください。



自分の地域のコンプライアンスホットラインを見つけて、懸念を表明してください。



当社では常に声を上げます！

私たちはみな、行うことすべてにおいて当社の価値を生み出す責任を個人的に負います。ですから、**何をすべきかがはっきりしない場合**、私たち全員が自由に質問したり、懸念を提起したりできることが不可欠です。当社では常に声を上げます。

時として、正しいことをするのに勇気があることもあります。しかし、早いうちに声を上げるほど、深刻な問題の発生を防ぐことができます。少なくとも、その影響を最小限に抑えることができます。そのため、どんなに困難であっても、倫理やコンプライアンスの懸念に気づいたらすぐに声を上げるようにしましょう。

声を上げることは、任意ではありません。 当社の行動規範、会社ポリシーや法律違反が生じているかもしれない、と信じるのならば**その懸念をタイムリーに表明しなければなりません。**

自信をもって懸念を表明する

このような違反について、スーパーバイザー、コンプライアンスチーム、法務専門家と話し合う、またはコンプライアンスホットラインに連絡するかどうか、その方法については自由に選択できます。

自分の行動について、または懸念事項を報告するためのベストな手段について確信がない場合は、いつでもコンプライアンスチームに連絡してガイダンスを求めることができます。

BASFでグローバルに利用できるもう1つのオプションは、コンプライアンスホットラインに電話することです。これにより、懸念事項を匿名で報告できます。法的に許容される範囲内で、すべての通話は機密として扱われます。

報復の恐怖を感じることなく懸念を表明する

誠実に懸念を表明することを理由として、正しいことをしたいと願う人物に対するいかなる種類の報復も容認されません。

そのような報復は何であれ、信頼（当社の成功に不可欠なもの）を損なうものであり、また、報復は重大な不正行為として扱われ、懲戒処分につながります。

もちろん、正しいことをするということは、行動規範やコンプライアンスの問題を調査する際に会社と協力することも意味します。当社が完全な誠実さをもって行動し、当社が自らに定めた極めて高い基準に沿って行動することを確実にするため、私たちは喜んでその役割を果たします。



コンプライアンスチームとコンプライアンスホットラインの連絡先は、**オンラインで確認できます。**



何かがおかしいと感じる場合に取りべき行動の詳細については、11ページを参照してください。



私たちは、単に当社の行動規範に従う だけではありません。 当社は誠実さによって主導されます。

BASFにとって、成功する事業運営とは、企業としての誠実さとともに歩むことを意味します。これは、この業界に適用される法的精神とその条文に従い、社会全体に対するコミットメントを果たすことを意味します。当社の価値－創造性、オープン、責任、そして起業家精神－これらは、私たちがどのように勤務し交流するかについてのガイダンスを与えます。当社の行動規範は、これらの価値を毎日の事業行動に言い換えて、私たちが責任を引き受け、誠実さをもって主導できるよう支援するものです。

誠実さをもって主導する。管理者の責任

BASFが支持するものを実現するためには、リーダーシップが必要です。リーダーが方向づけを行います。これはルールに従うことだけではありません。リーダーシップとは、最も困難なときであっても、責任を取り、信頼、勇気、楽観主義を示すことです。

私たちが言ったり行ったりするすべてのことにおいて、態度で示したり当社の価値を体現することにより、**手本となる**のです。明確にするために、こうも言いましょう。私たちがリーダーとして実証する最低限の基準こそが、当社のチームやパートナーに期待できる最高の基準を設定するのです。

ですから、私たちはリーダーとして次のことを行います。

- 自分自身の責任に「はい」と言い、誠実さをもって主導します。
- コンプライアンスと倫理的判断を下すための、役割モデルとして行動します。
- 当社の価値に沿わないいかなる行動や判断についても、注意を怠りません。
- 固有のリスクを協議事項として、チームと話し合って調査します。
- 何かがおかしいと感じる場合には、声を上げます。
- 質問や懸念がある場合には「声を上げる」よう、チームに促します。

リーダーとして、私たちは次のことを自問します。

- 私の固有の領域における主要なコンプライアンスのリスクについて理解できているか？またそれをどう管理すればいいかわかっているか？
- 私のチームのメンバーが何か言いづらいことを抱えているとき、耳を傾けているか？
- 判断を下すのが困難な状況で、倫理的なジレンマにきちんと対応しているか。そしてそのような状況について私のチームやマネージャーと話し合っているか？
- 当社の行動規範に関連するあらゆる問題について、どこに支援を求めればよいのかわかっているか？



当社は信頼を 勝ち取ります

賄賂と汚職は、常に悪であり、当社の事業においてこれが入り込む余地はありません。ですから、賄賂や汚職が発生する場合、当社は一切関与しません。グローバル企業として、国内および国際パートナーとのすべてのビジネス関係は 貿易管理法の対象となる可能性があることを理解しています。また、マネーロンダリングに関与することは、それが不注意によるものであっても犯罪です。このため、当社がマネーロンダリングの手段として利用されることを防ぐために必要なすべての措置を講じなければなりません。





当社は誠実さをもって事業を行います。
常に、例外はありません。

BASFにとって、完全な誠実さをもって事業を行っているという評判は重要です。当社は、あらゆる種類の汚職や賄賂と戦うことに取り組んでいます。当社は競争に打ち勝つよう闘っておりますが、これは厳密にルールの範囲内で、すべてのビジネスパートナーを公平に扱い、製品とサービスの品質に基づく事業のために競争することで行っております。当然のことながら、当社と事業を行う相手にも、同じことを期待しています。

腐敗防止

賄賂や汚職が発生しても、当社はそれには一切関与しません。当社が賄賂を授受することはありません。また当社は、たとえば、事業の取引相手やサービスを提供する第三者を適切に確認するなど、当社に代わって行動する他人による贈収賄を防止するために、できる限りのことを行います。

腐敗に対して常に警戒します

腐敗はさまざまな形をとることがあります。そのため、ビジネスパートナーが異常に高い手数料や現金での支払いを求めたり、腐敗防止契約要件や当社のサプライヤー行動規範の承諾を拒否したりするなど、疑わしい行動には常に注意を払って警戒しています。

腐敗によって勝つよりもビジネスチャンスを失う方がましであると、当社では考えています。賄賂は、政府職員であれ私企業であれ、常に悪であり、当社の事業において賄賂が入り込む余地はありません。



政治活動とロビー活動

当社は、透明性のあるガイドライン、公に表明された立場、適用されるすべての法律に従ってロビー活動と政治的コミュニケーションを行います。企業として、会社の利益を促進するために政治的ロビー活動を行っていますが、当社ではこれを透明性をもって行っており、政党や政党に近い組織を財政的に支援することはありません。

? 当社が意識を高く持つ理由

それは、当社のすべてに影響するからです。贈収賄と汚職は、客観的な基準に基づかない決定へとつながり、したがって、自由で公正な取引をゆがめ、毀損します。当社の信じる事業モデルは、この自由で公正な取引の上に構築されているのです。汚職をなくすことによってのみ、誰もが公正に扱われることを保証できます。それはたとえば、仕事、許可、契約の取得に関するようなことです。

! 次のことを自問自答してください。

- 私は、不当な商業的優位性を当社に与えるよう、誰かを説得していないか？
- この潜在的ビジネスパートナーには、疑わしい事業手法の評判がないか？
- 私がやろうとしていることを監査人が公に報告したりレビューしたりした場合、トラブルに巻き込まれないだろうか？

i さらに詳細を確認してください。

疑わしい場合、マネージャーがコンプライアンス担当職員と話し合ってください。



当社は国境を超えて事業を行っています。 しかし、常に合法的な範囲内で行動します。

当社は、世界中に活動とビジネスパートナーを持つグローバル企業です。国内および国際パートナーとのすべてのビジネス関係は貿易管理法の対象となる可能性があることを、当社では理解しています。全体として、当社の目標は、製品が悪の手に落ちないようにすることであり、製品が悪用されるリスクを防ぐことです。そのため、禁輸措置などの貿易管理規制、テロ対策法、悪用防止を目的としたその他の規制など、適用されるすべての法律を厳守します。

貿易管理

当社はグローバルにビジネスを行っています。すなわち、当社の活動はさまざまな国内および国際貿易法の対象となり、このような法律では、当社の製品またはサービスの輸出入を制限または禁止しています。これらの制限は、製品の性質に基づいて課されるだけでなく、原産国または仕向国、または顧客の身元に基づいて課されている場合もあります。



輸出管理にはさまざまな形式があります。物理的な物品の制限に加えて、ソフトウェアとサービスも統制される場合があります。輸出管理は、技術移転にも適用できます。たとえば電子メールやオンラインコラボレーションサイトなどの電子的手段を介して共有される、または電子デバイスと共に国境を越えて輸送される、貿易管理法に関連する情報の交換です。

貿易管理の規制はデリケートなトピックですが、当社のグローバル貿易管理チームではこれらの境界内でのナビゲートを支援しています。従業員は、輸出入規制の問題に精通し、敏感である必要があります。貿易管理の規制に関する質問がある場合は、当社チームの専門知識を活用してください。

? 当社が意識を高く持つ理由

なぜなら、国際的な安定性を促進し、化学製品の悪用を防ぐために、貿易管理の規制が存在するからです。当社は、製品と技術が悪の手に落ちないようにすることで、これらの目標をサポートします。そうすることによってのみ、当社の顧客、サプライヤー、公共一般からBASFが信頼できるビジネスパートナーとして認識されるようになるのです。

! 次のことを自問自答してください。

- 輸入と輸出を行う際、時間をとって貿易管理と思われるものを理解したか？
- 製品、仕向け国、顧客、または製品の使用目的に関して輸出規制が設けられているかどうかを確認したか？
- 当社の製品が違法に使用されているかもしれないと疑う理由はあるか？
- たとえば、ラベリングまたは輸送ルートに関する顧客の要求は疑わしくないか、その製品に妥当なものか？

i さらに詳細を確認してください。

何らかの疑問がある場合、または詳細情報が必要な場合、BASFのグローバル貿易管理チームにお問い合わせください。



当社は、不正に得たお金に対して常に警戒しています。

BASFでは、不正に得たお金が当社事業に関与することを決して許容しません。しかし、基本原則としてそのように言うのは簡単ですが、違法行為によって生み出された現金やその他の資産を犯罪者が「きれいに」しようとする試みから会社を保護するのは容易ではなく、私たち全員が常に警戒する必要があります。マネーロンダリングやテロ資金調達に関与することは、それが偶発的であっても犯罪であるためです。

反マネーロンダリング

当社は事業を行うことには常に熱意をもっていますが、事業を行うのは、合法的な情報源からのリソースを使用し、法律の範囲内で活動する信頼できるパートナーとのみです。当社では、潜在的な顧客、ビジネスパートナー、およびその他の第三者の身元と資格情報を慎重に確認しています。そして、透明な事業関係を確保するために、すべての合理的な措置を講じます。



マネーロンダリングとは、犯罪行為に由来する現金または資産を合法的かつ合法的な金融活動に移行しようとするための意図的な試みです。BASFでは、マネーロンダリングの手段として利用されるのを防ぐために、あらゆる合理的な措置を講じています。

当社の評判を守り、刑事責任を回避するには、ビジネスパートナーの活動に常に注意を払う必要があります。そのため、契約に署名する前、または取引が発生する前に、取引相手の身元を把握し、顧客の側またはその他における、支払いの不正または疑わしい行動に注意します。

? 当社が意識を高く持つ理由

マネーロンダリングは重大な犯罪であり、これに関与するとBASFだけでなく個々の従業員にも深刻な結果をもたらす可能性があるためです。マネーロンダリング法上の法的責任は、「不正に得たお金」の犯罪が実際に行われていることを関係者が認識しているか否かに関わらず問われます。BASFには、従業員に明らかになるいかなる疑わしい取引も、特に当局に報告する義務があります。

! 次のことを自問自答してください。

- 私は、この取引を正当なものと感じているか？私の直感は何を訴えているだろう？
- このビジネスパートナーの身元を確認するために必要なことすべてを実行したか？
- この案件は、私のマネージャーや現地の金融専門家に照会した方が、もっと安全と感じるだろうか？

i さらに詳細を確認してください。

疑わしい場合、何らかの情報や疑いがある場合、またはこの取引には何か問題があるかもしれないとシンプルに感じている場合、ただちに対策を講じて、現地の金融専門家または法律専門家に連絡してください。

当社はフェアに 行動します

当社では、反トラスト法のおかげで、顧客の利益のために開かれた透明な市場での自由で公正な競争が確保されている、と考えています。当社は贈答品と接待については慎重かつ常識的に対応し、その動機を誤解される可能性を回避し当社の評判に損害を与えないようにします。潜在的な利益相反を認識し、開示することが極めて重要であることを、当社は理解しています。客観的な基準に基づいた決定のみが真に公正で信頼を生み出すものだからです。

贈答品と接待は、顧客の利益のために開かれた透明な市場での自由で公正な競争が確保されている、と考えています。

当社は贈答品と接待については慎重かつ常識的に対応し、その動機を誤解される可能性を回避し当社の評判に損害を与えないようにします。



当社は勝つために競争します。 しかし、常にフェアに行動します。

BASFにおいて、私たちが熱意をもって目指しているものは、世界をリードする化学会社になることです。これを達成するために、当社は常に公正な態度で行動します。そこに近道はない、と私たちはわかっているからです。当社にとって、価値ある唯一の成功は、顧客とビジネスパートナーとの間に長期的な信頼を獲得し、維持することにかかっています。

反トラスト法 (日本語訳注：独占禁止法)

当社は、自由で公正な競争のみに基づいて事業を遂行することを約束し、適用されるすべての法律および規制を厳守します。公正かつ正しく規制された競争が市場を強化し、顧客に利益をもたらすと当社は考えています。



さまざまな分野のマーケットリーダーとして、BASFは、公正な競争を促進する方法で事業を行うという、反トラスト法に基づく特別な義務を負っています。当社では、この特別な責任を歓迎し、顧客に対し最善を尽くすべく、身をもって示すことによりリードすることを目指しています。

反トラスト法に違反すると、会社、経営陣、および関係者に対し、高額な罰金が科され、さらには投獄される可能性があることも、当社では認識しています。自由で公正な競争に有害とみなされ得るあらゆる状況に警戒を怠らないようにするのは、私たち全員の責任です。

? 当社が意識を高く持つ理由

反トラスト法のおかげで、開かれた透明な市場での自由で公正な競争が保護されるため、顧客はさまざまな製品やサービスを公正な価格で利用できるようになるからです。これは、BASFのような多国籍企業から個々の消費者に至るまで、すべての人の最大の利益になります。また、当然のことながら、反トラスト法の違反は、関係する会社とその従業員の両方に重い罰則を課す可能性があるからです。

! 次のことを自問自答してください。

- 私は、潜在的な反トラストに関する問題について法律の専門家と議論したか？たとえば、競合他社との協力、またはビジネス機会を拒否する理由について。
- 私は、提案された契約または活動は反トラスト法に完全に準拠していると確信できるか？
- もしうまくいかなかったら、私は「それが違法だなんて知らなかった」という言い訳を使おうと願っていないか？

i さらに詳細を確認してください。

疑わしい場合、何らかの行動を起こす前に、反トラスト法の法律専門家に相談してください。

リスクが存在する主な3つの領域：

競合他社との合意

競合他社との合意は、いかなるものであれ顧客に対し不公正になるリスクを抱えています。したがって、当社は当然のことながら法律を遵守し、競合他社との次のような契約を厳しく禁じます。価格またはその他の取引条件を直接または間接的に固定すること。生産を制限または制御すること。または市場または供給源を共有すること。

この禁止事項が適用されるのは、正式な契約上の合意のみというわけではありません。当社は、いかなる種類の共謀行動や協調行動にも参加せず、顧客、価格設定、コスト、給与、市場シェア、R&D努力、または同様のデータに関する情報などの重要なビジネス情報を競合他社と交換したり議論したりすることはありません。競合他社とのコミュニケーションを行う正当な必要性がある場合、いずれかの当事者の現在または将来の市場行動について何らかの結論をもたらす可能性のある情報を提供したり、受け入れたりしないように十分注意します。

顧客およびサプライヤーとの相互の意思疎通

透明性は公正な競争に不可欠であるため、当社は顧客、サプライヤー、特許保有者、またはライセンシーの市場での行動に対し不当な制約または制限を課するような、いかなる種類の取り決めや合意も締結しません。顧客やサプライヤーに独占的な権利を付与または要求する場合、または商品やサービスの使用、再販、価格設定の方法を制限する契約を締結する場合、当社では常に慎重に法律専門家に相談しています。当社の製品を再販する際、最低価格を維持するように暗に依頼するような影響力を顧客に及ぼすことはしません。

市場における支配的な地位の濫用

当社は多くの市場においてリーダーですが、競争を違法に排除したり、他の人が市場に参入するのを妨げたり、価格を操作したりすることによって、不当に優位に立つことを目的にしてその地位を利用することはありません。多くの製品分野で市場をリードするという当社の地位には、特定のルールが伴います。したがって、当社が、正当な理由なくして顧客を差別したり、特定の顧客への供給または販売を拒否したりすることはなく、正当な理由なくして不適切な購入/販売価格、条件、または提携関係を課するようなこともありません。





当社は素晴らしい関係を築きます。 しかし贈答品を使って関係を築くことはしません。

私たちは皆、素晴らしい関係を築く方法で事業を行うことに賛成しています。ただし、贈答品および接待については、慎重に検討する必要があります。そして疑わしい場合には、質問し、お互いに話し合い、慎重に行動し、透明性のある行動をとります。

贈答品と接待

当社の専門的な活動に関連して、いかなるものであれ個人的利益の授受を行うのは適切ではない、と当社では考えています。しかし、良好なビジネス関係においては、合理的かつ慣習的であると考えられるものを基準として、ささやかな贈り物の提供やちょっとした接待がなされる場合があります。このような状況において、当社では、贈答品と接待については慎重かつ常識的に対応する必要があり、その動機を誤解される可能性を回避し当社の評判に損害を与えないようにします。



当社では、このような状況を慎重に検討し、安価であり、単にビジネス上の礼儀であると解釈できる贈答品である場合、また、その贈答品によって、私たちを職業上の規範に反して行動させたり、立場を悪用させたりするように仕向けようとするものではない場合のみ、贈答品の授受を行います。また、外部的環境と全体的状況を考慮した場合に想起され得る当社のイメージ、という点にも注意を払っています。贈答品の提供や受取りを決定する際にも、同じ基準を使用します。ギフトカードやショッピングパウチャーなどの現金または現金同等物の提供や受取りについては、当社は行いません。当社は、公務員や政府職員とやり取りする際には、特に慎重に行動します。多くの国において、これを規律する非常に厳しい規則が存在することが多々あり、当社はそれに厳密に従っているからです。

? 当社が意識を高く持つ理由

なぜなら、贈答品や接待は多くの国で一般的なビジネス上の礼儀と見なされていますが、注意を払い常識を持った対応をしない限り、贈答品や接待を賄賂や過度で無神経なやりとりである、と解釈されるリスクは常にあるからです

! 次のことを自問自答してください。

- 潜在的ビジネスパートナーがこの贈答品や接待を提供してくれるのはなぜだろう？
- 贈答品や接待が、ある種の義務と抱き合わせになっていないか？
- この贈答品や接待を、賄賂と解釈される可能性はあるか？
- この状況において、また全体的な状況を鑑みた場合、または最終的な事業判断を下すという文脈で考えた場合に、この贈答品や接待は過剰であると解釈される可能性はあるか？

i さらに詳細を確認してください。

特定の贈答品ポリシーが、あなたの部門や国に適用される場合があります。詳細確認を希望する場合は、関連のガイダンス文書をチェックするか、または上司もしくはコンプライアンス担当職員と話し合ってください。



当社は事業を行っています。 社員の個人的利益のための会社ではありません。

私たちが仕事をしているときには、私たちの行動と決定はすべて、会社事業にベストなものに基づいて行われるべきであることは明かです。しかし、利益相反が発生する可能性があります。利益相反とは、個人的な利益が当社のプロフェッショナルな判断に影響を及ぼす可能性のある状況をいいます。したがって、この種の潜在的な利益相反について識別する方法を知っていること、信頼に損害を与える前にそれらを開示することが、極めて重要です。信頼とは、会社の成功を築く礎となるものです。

利益相反

個人的な関係と利益が、いかなる形であれ事業活動に影響を与えたり意思決定に影響を与えたりしてはならないことを、私たちは十分認識しています。私的な利害とプロフェッショナルとしての利害の間に対立が生じる可能性のある状況を避けるように注意する必要があります。または、そのような利害対立が生じているように見える状況を避けるよう心掛けてください。

これは、たとえば、他者の視点から見た場合、客観的に、職務を遂行するための当社の公正さ、誠実さまたは能力を疑われることがあり得る投資をしたり、関係も結んだりしてはならないことを意味します。

利益相反はそれ自体が不正行為ではありませんが、どう対処するかによっては不正行為にもなり得ます。この点が重要なのです。すべては透明性です。利益相反の可能性が疑われる場合は、ただちにマネージャーと相談する必要があります。



社外での地位、事業活動、投資は慎重に検討する必要があり、多くの場合、会社からの許可が必要であるか、会社に通知する必要があります。

BASFの社員であることを利用して、会社の判断に影響を与えることにより、自分の家族や友人を助け支援したい、という要求を通すことはできません。当社では、能力、仕事の業績、職場環境での行動のような事実に基づいて判断を下しています。同様に、当社が第三者に関与する場合、当社では、価格、品質、信頼性、技術的基準を満たす能力といった客観的な基準を利用して判断しています。

? 当社が意識を高く持つ理由

すべてのビジネス関係は信頼に基づいているためです。友人の希望を叶えたいと思うこともあり、個人的な利益を追求したいと思うこともあるかもしれませんが、客観的な基準に基づいた決定のみが真に公正であり、信頼を生み出すものであると、当社は認識しています。そして、それは私たちが行うすべてのことについて、疑う余地のない誠実さをもって行動することによってのみ維持されます。利益相反と受け取られると、実際にそうであった場合と同じくらい当社の評価が落ちてしまう可能性があることを心に留めてください。

! 次のことを自問自答してください。

- 私は、確かに、品質、価格、またはサプライヤーの信頼性などの客観的な基準のみに基づいて決定したか？
- 私がやろうとしていることから個人的に利益を得ている、と他者の目から見える可能性はあるか？
- 私は、相手方に対して負い目がないか？
- 他者の目から見た場合、相手方との関係が原因で、私のビジネス上の決定が影響を受けていると認識されることがあるだろうか？

i さらに詳細を確認してください。

疑わしい場合、マネージャーかコンプライアンス担当職員と話し合ってください。

当社は敬意をもって行動します

当社は、人々を公正、配慮、敬意を持って扱い、国際的に宣言された人権、国際労働、社会的基準に従って行動することを約束します。当社の目的は、各個人がベストを尽くすにあたり、各個人に価値があり、十分にサポートされていると信じていることができるようになることです。当社は何よりも人々の健康と安全を大切にし、ビジネスの性質上、環境保護、健康、安全の面において、極めて重大な注意を払う必要があることを認識しています。





当社は敬意をもって人々を公正に扱います。

当社は、公正さ、配慮、敬意をもって人々を扱います。当社の目的は、各個人がベストを尽くすにあたり、各個人に価値があり、完全にサポートされていると信じていることができるようになることです。常に、そして例外はなく、そのようにします。

人権、労働と社会的な基準

当社は人々を大切に、人権を尊重します。利益ある成長を目指す企業として、当社は持続可能性のある価値の創造を追求すると決定しました。すなわち、人権と人々の幸福の保護と促進に、積極的に貢献することを意味します。

当社は国際的に合意された基準に取り組んでいます。たとえば、国連の世界人権宣言、ビジネスと人権に関する国連指導原則、OECD多国籍企業行動指針、および国際労働機関 (ILO) の多国籍企業及び社会政策に関する原則の三者宣言 (MNE宣言) などです。

当社の事業活動においては、当社は、人権への悪影響を引き起こしたり、その影響を与えたりすることがないようにしています。多くのグローバルバリューチェーンの参加者として、当社はパートナーに依存しており、パートナーにも同様に人権および関連する国際労働社会基準 (ILSS) を尊重することを要求しています。当社は、パートナーが人権保護という責任を果たすための努力において、支援を提供しています。



職場における敬意

BASFのすべての人は、常に価値があると感じるべきであり、尊敬されるべきです。ですから、私たちは皆、同僚に対して屈辱的、軽蔑的、攻撃的なことや、無礼なことを言ったり、行ったりしないよう期待されています。当社は才能に基づいてチームを構築し、違いを評価します。異なることが当社を強くするのであり、異なることは成功に不可欠だからです。当社は、さまざまな背景、思考、視点、人口構成、民族、出自など、あらゆる種類の多様性を受け入れる、包括的な環境を促進します。

年齢、人種、肌の色、性別、性的指向、性自認/表現、出身国、宗教、障害の有無、遺伝情報、その他の人格特性や好みなどの理由に基づく差別や嫌がらせを、当社は容認しません。これは、採用活動、雇用、昇進、福利厚生、懲戒処分または解雇など、すべての雇用決定において適用されます。

? 当社が意識を高く持つ理由

お互いを尊重し、協力して働き、誰もが最高のパフォーマンスを発揮できるよう評価され、励まされていると感じられる環境を作り、維持することは、当社の事業方法、そして企業としての可能性を最大限に引き出すための基本だからです。

! 次のことを自問自答してください。

- 誰かが同じやり方で私を扱ったら、私はどのように感じるだろうか？
- 人物や状況に対する私の判断に影響を与える可能性のあるもので、私が意識していない信念や態度が、自分にはないだろうか？
- ポジティブな職場環境を構築するために、私はどのように貢献できるか？

i さらに詳細を確認してください。

詳細はオンラインで見られます。質問がある場合、または何らかの不適切な行動に気づいた場合には、声を上げてください。



当社は、何よりも人々の健康と安全に価値を置きます。

当社は、事業を行うすべての場所で、責任ある行動を取ります。関連するすべての法規制を遵守するだけでなく、リスクを減らし、環境への影響を最小限に抑えるために全力を尽くします。

環境保護、健康と安全

当社は、エネルギーの効率化と気候変動防止に取り組んでおり、事業運営と顧客のために持続可能なソリューションを開発すべく常に努力しています。すべての事業運営を通じて、サプライヤーとの緊密な協力の下、最高水準の健康と安全を達成し、従業員、顧客、ビジネスパートナー、およびその他の利害関係者の信頼を維持するよう努めています。あらゆる種類のインシデントまたは緊急事態が発生した場合、必要な措置を講じる用意があります。

細心の注意を払うことを要求するビジネス

環境保護、健康、安全に関しては、事業の性質上、リスクを軽減し、事故を防ぐために、極めてよく注意を払う必要があることを認識しています。当社の中心事業である化学物質の開発、生産、加工、取り扱い、輸送には、責任あるアプローチが必要です。包括的なレスポンスフルケアマネジメントシステムにより、体系的にリスクに対処しています。当社の従業員および請負業者には、当社の製品、物質、およびプラントを使用するリスクを認識し、これらを責任を持って処理することが期待されています。当社の製品が正当かつ意図された方法で使用された場合には、人々や環境に対し、当社製品がリスクを与えることがないよう、継続的に取り組んでいます。

当社のパートナーやサプライヤーと共に取り組む

当社は、安全とセキュリティ、健康、環境保護のために、高く理想を掲げた目標を設定しているだけではありません。当社のビジネスパートナーにも同様に高い目標を目指すことを期待しています。とりわけ、当社はサプライヤーがこれらの目標に対し専心して取り組み、持続可能性のパフォーマンスを改善するために協力して取り組むことを期待しています。

責任ある、リスクを意識した文化を創造する

BASFでは、事故や怪我を防ぎ、環境を保護するために継続的に取り組んでいます。これは、規制や手順に従うだけでなく、リスクを軽減し、安全な労働慣行を促進する責任があると誰もが感じるような文化を創造することによって行われています。

? 当社が意識を高く持つ理由

私たち自身と次世代の未来は、当社による環境保護に依存しており、人々の健康と安全を守ること以上に重要なことはありません。これは、私たち全員の責任であり、持続可能な事業の成功を追求することによって成し遂げられるものです。

⚠ 次のことを自問自答してください。

- 健康または安全上の緊急事態が発生した際、どうしたらいいか私はわかっているか？
- 私は、時として適切なトレーニングを受けずに業務を遂行することがないか？
- 私は、化学物質の危険性を知り、安全な取り扱いができるか？
- 仕事を終わらせなければいけないというプレッシャーのせいで、安全上の「近道」をしたことがないか？

i さらに詳細を確認してください。

安全性については、決してリスクをとらないでください。何であれ危険を及ぼす可能性があるものに気づいた場合、または懸念がある場合には、直ちに自分のマネージャーまたは安全に関する専任担当者と話し合ってください。

当社は保護します。

情報を共有することは、当社の事業を行う上で欠かせない日々の活動の一部です。しかし、当社の成功は、企業の機密情報を不正開示や不正使用から保護する能力にもかかっています。当社では個人データを取り扱う際には、厳格な基準に従っています。有形資産の取り扱いも同様に重要であるため、会社の財産を慎重に取り扱うようにしています。正確な帳簿と記録を保持することを目的として、同レベルの誠実さと整合性の基準が適用されます。当社は、デジタル化の機会を活用し、責任を持ってこの変革を進めていきます。





当社は、成功の礎となる情報を保護します。

BASF内部で、またパートナーと情報を共有することにより、会社と顧客に価値を生み出し、従業員の豊富な知識を活用することができるようになります。当社のノウハウを保護するために、当社はすべての事業活動およびあらゆる形態のコミュニケーションにおいて、不正開示または悪用を防止するためにあらゆる合理的な措置を講じます。

情報保護とサイバーセキュリティ

個人の専門知識から国際的に保護された特許に至るまで、多くの種類の機密情報と知的財産は、当社の最も貴重な資産の一部です。すなわち、当社は知的財産の上に築かれているのです。ですから、当社はそれらを保護するために最大限の注意を払い、他者の知的財産も尊重します。

当社は、情報保護とサイバーセキュリティに関するすべての適用可能なポリシー、リクワイアメント、ガイドラインを遵守し、その結果として、機密情報の共有を規制します。ソーシャルメディアや公共の場所で機密情報を共有することはありません。



情報保護に関する当社の主要コンポーネント：

- 当社では、情報保護は日常業務の一部と考えています。
- 当社では、BASFの価値を生み出すために情報を共有しますが（必要性に応じた共有の原則）、保護する必要がある価値ある情報へのアクセスについては、権限のある人物のみに制限します（知る必要のある者と共有する原則）。
- 情報媒体を安全に輸送および保管し、適切に廃棄します。
- 出張中または現場から離れている時は、情報を保護します。
- すべての情報技術を安全に使用します。

? 当社が意識を高く持つ理由

当社のアイデア、発明、革新、技術的ノウハウは、当社のビジネスの生命線であり、非常に貴重な資産であるためです。当然のことながら、当社は知的財産を保護するために最善を尽くしますが、他者に属する機密情報も同様に尊重します。未公表情報についても同様です。株式の取引や承認を受けていないビジネス上のコミュニケーションを行う際に、価格に関する機密の未公表情報を使用すると、当社と市場の一貫性に対する信頼と信用が著しく損なわれる可能性があります。

! 次のことを自問自答してください。

- この情報や知識の所有者は誰だろう。また私はそれを他者と共有してもよいか？
- 私のライセンスは期限切れになっていないか？
- 私は、前職での勤務時に取得した特定の情報を使用していないか？
- BASFの知的財産権を侵害している者がいないか。または当社が他者の権利を侵害している可能性はないか？

インサイダー取引

インサイダー情報にアクセスできる場合、私たちは、その情報を使用して金融市場で取引したり、取引を推奨したりすることはなく、そのような情報を開示することはありません。関連する内部情報を保有している間、株式またはその他の金融商品を取引することは固く禁じられています。私たちは、会社の機密情報を常に責任を持って取り扱います。

BASFでの勤務期間中、BASFに関する未公表情報または第三者の情報にアクセスできる可能性があります。これらの情報は、上場企業の有価証券、特にBASF株式の価値または価格に影響を及ぼす可能性があります。

インサイダー取引法は、こうした内部情報を証券取引で利用したり、友人や家族を含む第三者に開示したりすることを禁止しています。そして、これらの法律に違反する者は、何人であれ厳しい刑事罰と金銭的な賠償責任に直面する可能性があります。

外部とのやりとり

もちろん、成功しているすべてのビジネスと同様に、当社は、従業員や顧客から株主やサプライヤーに至るすべての人と、オープンで、明確で、かつ正確にコミュニケーションをとることを切望しています。しかし、コミュニケーションがどのような形態であろうと、当社は何を言うべきかについて慎重に考えています。すべての法的要件を遵守し、会社の利益を保護するために、コミュニケーションを担当する専門家とチームが存在しています。

私たちは、事前の承認を受けるか、既に公開されているコンテンツを使用しない限り、イベントで、公然と、またはソーシャルメディアを含むインターネットで個人的な見解を提示する際にBASFを代表して発言することはありません。私たちが個人的な意見を表明するとき、特に私たちの会社の意見を代表していると人々が解釈する可能性のある状況では、個人的見解はあくまで個人のものであると明確に表明されるようにします

すべての当社のコミュニケーションにおいて、発言が害を与えたり、BASFの評判を傷つけたりしないように常に注意を払っています。

ソーシャルメディア

ソーシャルメディアは、事業のメインストリームの一部になっています。責任ある利用という点において、ここで適用される規則は、一般的には従来のメディアと同じものです。



⚠ 次のことを自問自答してください。

- 私がシェアしようとしているこの情報は、公知となっているものか、それとも社外秘とされているものか？
- この情報は、株式を売買するかどうかを決定する場合、私または他の誰かに不公平な利点を提供し得るものか？
- 私は、本当にこの人物が業務を行うためにのみ必要な内部情報だけを伝えようとしているか？

i さらに詳細を確認してください。

疑わしい場合、マネージャー、情報保護役員、コンプライアンス担当職員、または法務とIPの専門家と話し合ってください。



当社は個人データ保護に注意を払っています。

日常の事業活動において、当社では従業員、顧客、ビジネスパートナーなどの個人に関連する個人データを収集して処理しています。このデータが個人に属するものであることを決して忘れず、責任を持って扱わなければなりません。これは、法律により厳格に要請されているのみならず、責任ある企業が行うべき正しい行動でもあるからです。

個人データ

当社は、あらゆる人物の個人の権利を尊重することに取り組んでいます。当社では個人データを取り扱う際には、厳格な基準に従っています。当社が収集するすべての個人データは、公正、透明、慎重に処理され、適用される法的要件に完全に準拠して処理されます。

個人データの保護は、誠実さをもって事業を行うことの一部です。それは、単に責任や法的義務ではなく、デジタル世界においては当社が業務を行う上でのライセンスのようなものです。個人データを保護するということは、当社の顧客やビジネスパートナーが当社に寄せてくれる信頼を維持するということを意味します。顧客を中心に据えるとは、単に期待に応える以上のことを意味します。顧客の信頼を勝ち取り保持し続けるということです。



個人データの保護は、法律による強制力を持つものであることも忘れないようにしてください。個人データの保護は、従って永続的なタスクです。日々の仕事、新規の開発、プロセスにおいてより、自らを継続的に確認し、個人データの保護を確実にする必要があります。個人データの処理、取扱い、または保護に誤りがあることに気付いた場合、または、特定の処理手順が法的要件を満たしているかどうかについて疑問がある場合は、声を上げ、マネージャー、法律専門家、地域のヘルプデスク、またはデータ保護オフィスに直接連絡してください。

? 当社が意識を高く持つ理由

当社では、データや高度な情報技術を使用することが増えています。個人情報の取り扱い方法について、当社の利害関係者が当社を間違いなく信頼できるよう確実にすることが、かつてないほど重要になってきているからです。従って、当社では、必要な範囲内においてのみ個人データを処理し、機密かつ慎重に処理します。何らかの疑問がある場合には、その個人データが自分自身の個人データであればどう感じるのかを考えてみてください。

! 次のことを自問自答してください。

- 私は、この個人データにアクセスする必要があるか。その場合、適切に処理しているか？
- 処理されているのが自分の個人データだとして、私は問題ないと感じられるだろうか？
- この個人データを紛失したり、権限のない人物が利用できてしまう場合、損害を被る人物はいるだろうか？この事態を防止するため、私はあらゆる手段を講じたか？

i さらに詳細を確認してください。

疑問がある場合、または詳細情報が必要な場合、マネージャー、法律専門家、またはデータ保護オフィスに連絡してください。



当社は会社全般にわたってデジタル化を活用しています

デジタル技術が私たちの生活のほぼすべての側面を変えていると言っても過言ではありません。そしてもちろん、BASFのような企業にとっては、従来のビジネスモデルや規範の崩壊により、困難な状況が生じます。しかし、デジタル化によって顧客に付加価値を生み出し、プロセスの効率を改善し、イノベーションの能力を強化する素晴らしい機会が得られることに、当社は大きな喜びを感じています。

デジタル化の責任

当社は、イノベーション主導型の先進的な企業です。長期的な成功を確保し、顧客の成功をサポートするために、デジタル化の機会を活用しています。当社は、思慮深く効率的に、その利点を事業の運営方法に統合し、当社の、事業行動、製品及び顧客ソリューションのために、デジタル化の可能性を活用しています。



デジタル化は競争力を維持するために非常に重要であり、したがって当社の戦略的行動分野の1つです。競争で一步先んじるためには、デジタルプロジェクトの実行を加速し、会社全体にわたる強力なデジタル機能を構築する必要があります。拡張現実、機械学習、クラウドコンピューティング、AIなどの技術は、多くの場合刺激的なカスタマーエクスペリエンス、新しいデジタルビジネスモデルを作り、プロセスをより効率的なものにします。また当社は、デジタル化が従業員、顧客、そしてより広い社会に与える重要な影響を認識し、例えば以下によりすべての利害関係者の利益のために責任を持って倫理的にこの変革を推進することに取り組んでいます。

- 当社の行動規範に根付く価値と原則により、開発と使用が主導されるようにする。
- 協力的かつ他業種が力を合わせることができる多様な環境でデジタルソリューションを開発し、包括的にそれらを使用することで、従業員、顧客、その他の利害関係者のエンパワーメントを行う。
- 不公平な先入観が生じたり、強まったりしないようにする。
- 業界、分野、境界を超えて多くの課題に幅広い議論が必要であることを認め、この議論において能動的になる。

? 当社が意識を高く持つ理由

デジタル化により、新しく刺激的なカスタマーエクスペリエンスを作り上げることができます。会社全体において、デジタル化を優先事項にしている理由はここにあります。このようにして、化学産業におけるデジタル変革を当社が引き続きリードしていきたいと考えています。

! 次のことを自問自答してください。

- 当社のデジタルソリューションは、データ保護とプライバシーを無視することなく、刺激的なカスタマーエクスペリエンスを可能にしているだろうか？
- 新しいデジタルソリューションのメリットは適切に伝達されているか。すなわち、データの使用と機会および境界線について完全な透明性は確保されているか？
- 顧客のニーズによりよく応えるために、協力的かつ他業種が力を合わせることができる多様な環境で新しいデジタルソリューションを開発しているか？

i さらに詳細を確認してください。

BASFのデジタル変革に関する情報の詳細は、オンラインをご覧ください。

疑問がある場合は、IT若しくは法務担当者又はコンプライアンスオフィサーにご連絡ください。



当社は会社資産を責任を持って取り扱うよう注意します。

文房具やオフィス家具からコンピューターや車に至るまで、私たち全員が最大限の能力を発揮できるようにするため、さまざまな会社の資産が存在しています。当然のことながら私たちは、このようなすべての資産を責任を持って取り扱い、損失、損傷、盗難、悪用から保護します。そしてもちろん、顧客、ビジネスパートナー、またはその他の第三者の所有物を扱う場合もまったく同じです。

会社の資産

BASFの全員が、十分な注意と敬意をもって会社の資産を取り扱わなければならない、当社ではこれが当社の価値の基本であると考えています。物理的な資産だけでなく、知的財産権、著作権で保護された資料、財務記録、ブランドの評判など、無形資産を責任をもって取り扱うことも同様に重要です。



当社の施設、生産ライン、プロセス、および材料は非常に貴重な資産であり、私たち全員が責任を共有しています。私たちは、これらを慎重に取り扱い、損傷、浪費、悪用がないことを確認します。会社のコンピューターやその他の機器は、特に明記されていない限り、個人用ではなく仕事用です。これはたとえば、携帯電話、社用車、またはオフィス内でのインターネットの使用に関することです。

国ごとに異なる規則が適用される場合がありますので、常に情報を確認するか、アドバイスを求めてください。当社は全社一体となって、会社資産の保護に関連する企業ポリシーに取り組んでいます。

? 当社が意識を高く持つ理由

私たちは皆、他の人が自分の持ち物を扱う際には責任をもって取り扱うことを期待しています。それと同じように、会社の資産を扱う際には、とりわけそれがビジネスパートナーの物である場合は、注意を払い慎重に扱う必要があります。ビジネスパートナーの信頼と友好な関係は、当社にとって極めて重要です。

! 次のことを自問自答してください。

- 私は、理性的で責任ある人物として、この会社資産を取り扱っているだろうか？
- この会社資産の利用は、主として事業目的になっているだろうか？
- 私は、会社資産、または当社の顧客、ビジネスパートナー、その他の第三者の資産の損傷や悪用を防止するため必要な措置をすべてとっただろうか？

i さらに詳細を確認してください。

会社資産の保護に関連するポリシーの詳細については、企業の機密情報（42ページ）および個人データの保護（46ページ）の章を参照してください。



当社は、責任と透明性によって信頼を築きます。

すべての利害関係者にとって、当社が信頼に値するものとなるためには、当社の帳簿、財務記録、非財務記録が正確かつ完全であることが重要なのは、言うまでもありません。さらに勿論のことですが、会計や報告の不正は、会社とその責任者にとって重大な結果をもたらす可能性があります。数値や記録に関連する法的要件には常に準拠している必要がありますが、これを確実にするために、当社の内部統制システムが不可欠です。

正確な帳簿と記録

当社の事業の公正かつ透明で完全な全体像を示す正確な記録を保持することが、あらゆる面において極めて重要な責任であると、当社では確信しています。研究結果から費用請求に至るまで、すべての事業記録について、同じ誠実さと完全性の基準が適用されることを当社では期待しています。



当社は、税法や規制だけでなく、適切な会計および財務報告に関するすべての法定要件を厳守します。さらに、取引と活動を正確に文書化し真実の内容がきちんと反映されている記録を作成することを最も重視しています。

? 当社が意識を高く持つ理由

当社の活動と財務実績に関する正確で信頼できる情報は、単なる法的義務ではありません。それは当社の意思決定のために、また顧客、ビジネスパートナー、投資家、その他の利害関係者の信頼と信用を維持するために極めて重要なのです。

⚠ 次のことを自問自答してください。

- 私は、この事業取引または活動を正確に文書化したのだろうか？
- 私は、記録された情報の信頼性について確認したのだろうか？
- この取引または活動についてよくわかっていない人物でも、これを理解できるのだろうか？
- 私は、関連する情報をすべて含めたのだろうか？

i さらに詳細を確認してください。

取引または活動が適切に記録されているか自信がない場合は、マネージャー、会計の専門職員、またはコンプライアンス担当職員に問い合わせてください。

私たちは支援します！ 連絡先：



上司と話すか、コンプライアンス担当職員に懸念をお話してください。



自分の地域のコンプライアンスホットラインを見つけて、懸念を表明してください。

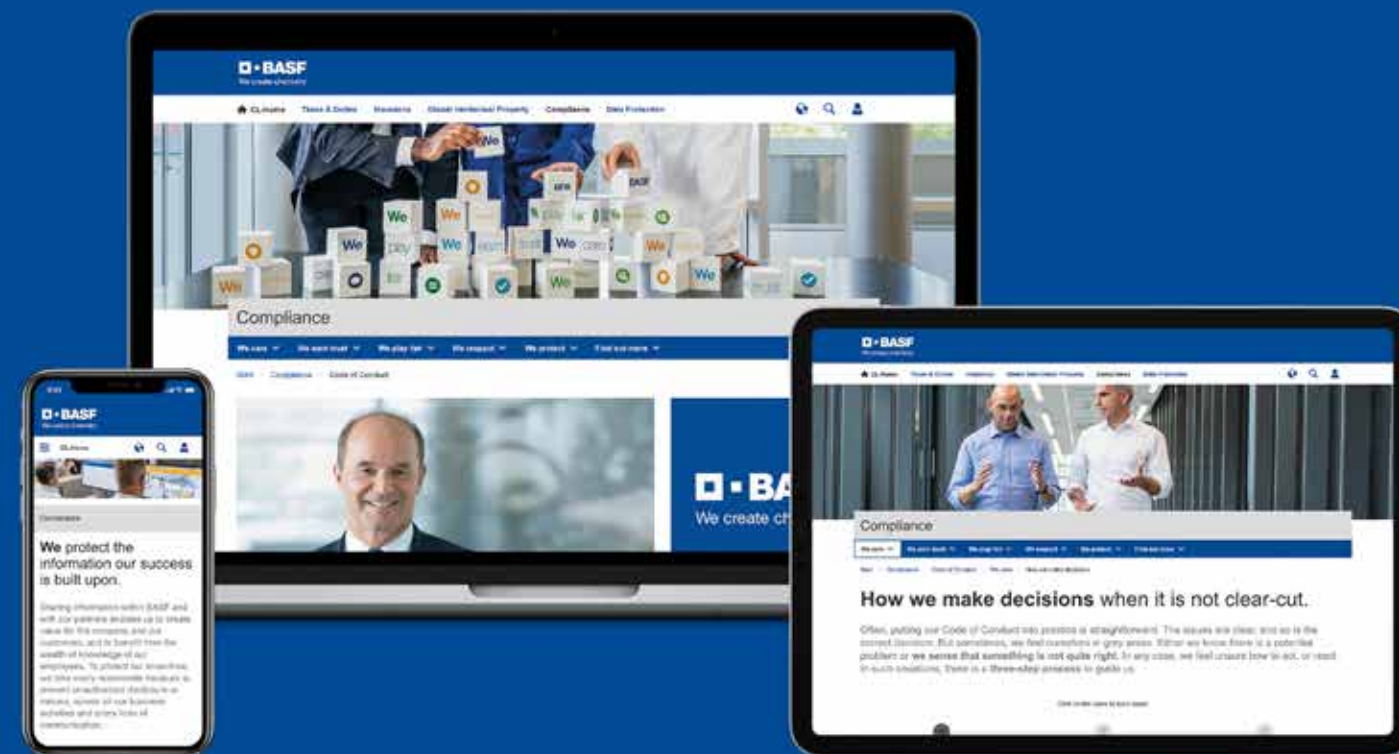


電子メールをお送りください
(compliance@basf.com) または「投書箱」を利用して、あなたのコメントやアイデアをお送りください。



basf.com/compliance

さらに詳細を 確認してくだ さい。



さらに詳しい情報については、オンライン上にある対話形式の行動規範で確認できます。今すぐアクセスして、情報、リンク、さらなる機能についてご覧ください。

従業員向け：



compliance.basf.net

外部ユーザー向け：



basf.com/compliance



We create chemistry

BASF SE

コーポレートコンプライアンス

電話: +49 621 60 46884

電子メール: compliance@basf.com

COMC 2008 JP

